



《校訓》 自由 責任 協同

勝中だより

ホームページ <http://www.kyoto-be.ne.jp/katuyama-jhs/>

TEL 075-921-1106 FAX 075-921-1107

7月号②

令和3年7月20日

向日市立勝山中学校
校長 奥村 久夫

一学期を終えて

今日で69日間の一学期が終わります。臨時休校となった昨年度とは違い、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の期間が続きましたが、無事に学校生活を送ることができました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、依然として多くの活動に制約がある中でしたが、一人一人が意識を持ってしっかりと取り組めており、大変よく頑張りました。

校外行事が、各学年とも2学期に延期となりましたが、どの学年も工夫して球技やレクリエーションなど自分たちで取組を考え、楽しい時を持つことができました。また、生徒会と理科部が協力して世界の子供たちにワクチンを届けるため、ペットボトルのキャップの回収も始めましたが、すでに大きなポリペール4杯分がいっぱいになりました。さらに6月に実施をした避難訓練では、全校生徒が4分とかからずに避難集合するなど、何事にもまじめに、一生懸命取り組むことができた一学期だったと思います。

そして、明日からは多くの部活動で乙訓大会が、吹奏楽部では8月2日にコンクールが予定されています。3年生にとっては最後の大会・コンクールとなりますので、これまで培ってきた心と技を思う存分発揮し、悔いのない結果が出せることを願っています。



一生懸命はかっこいい！ がんばれ勝中生！

夢を持つ

先日、以前から訪れてみたかった「飛行神社」に立ち寄る機会がありました。皆さんは飛行機を発明した「ライト兄弟」よりも早くに、現代の飛行原理へとつながる動力飛行機が、日本の空を飛んでいたことを知っていますか。

1891年、わずか26歳の青年、二宮忠八（にのみや ちゅうはち）はカラスの滑空する姿にヒントを得て、独学でゴム動力を使った「カラス型飛行器」を作成し、ライト兄弟よりも12年早く、飛行実験に成功しました。その後、有人飛行機的设计図を完成させたのですが、戦争のために中断を余儀なくされ、開発資金の援助も国や企業等からは相手にされず、自力での開発となってしまいました。製薬会社に勤めてようやく資金を貯め、試行錯誤の末、京都府八幡市の木津川の河川敷で飛行実験をと考えていた矢先に、ライト兄弟による有人飛行成功の知らせを聞くこととなります。個人での開発は想像以上に大変なことだったと思われますが、忠八は、「今作っても欧米の追従としか評価されないだろう」と製作を断念し、すでに枠組みが完成していた飛行機にハンマーをふるいおろしたそうです。その後、飛行機の開発は急速に進み、世界は飛行機の時代へと移っていきますが、その分、飛行機による事故の犠牲者が多く見られるようになります。忠八は同じ大空を志した人間として見過ごすことはできないと、私財を投じて八幡市に航空安全と航空事業の安全を祈願して飛行神社を創建しました。



忠八は、生涯一度だけ飛行機に乗ったそうです。この時飛行機で飛んだ気持ちは、「若いころ毎晩夢で見ていた飛行機に乗る気持ちと全く変わらなかった。」と言ったそうです。彼を飛行機の開発に駆り立てていたのは、きっと少年の日に胸にあった空への大きな大きな夢だったのではないのでしょうか。

石清水八幡宮の近くにひっそりと建つ飛行神社を訪れますと、その入り口には忠八が晩年に語った言葉として「空はひとつなり」の文字が刻まれています。その言葉には、彼の次なる夢であった、国境を越えてつながる同じ空の下、皆が事故無く安全に、平和に暮らせるようにとの思いがこもっているようです。大空へ飛び立つ夢、世界中の空の安全と平和を祈る夢、大きな夢を追い求めた忠八の生き方に触れることができたような気がしました。

さあ、36日間の夏休みです。ただただ無計画に過ごしてしまうのではなく、皆さんも自分の夢を探してみませんか。趣味や興味のあることなど、本を読んだり、ネットで検索してみたり、あるいは関連の施設等を見学したりと方法はいくつもあります。そして、その実現に向けた第一歩を踏み出せるような、そんな時間となれば幸いです。

学校からのお知らせとお願い

8月10日(火)～16日(月)は学校閉鎖期間となります。緊急の場合は、向日市教育委員会に連絡をお願いします。

連絡先 931-1111<市役所代表番号>



第58回京都府吹奏楽コンクール

本校吹奏楽部が、8月2日(月)京都コンサートホールで行われる京都府吹奏楽コンクール(中学Aの部)に出演します。3年生にとっては中学校生活での最後のコンクールになります。本番での精一杯の演奏、活躍を期待しています。

会場：京都コンサートホール 出演予定時間：13時15分頃

◇前号での大会結果の記載漏れについて(お詫びと追加報告) 併せて、通信陸上の結果を掲載します！

前号で陸上部の夏季大会「乙訓陸上大会」、「山城陸上大会」の結果速報を掲載いたしました。乙訓大会の結果に記載漏れがありました。大変申し訳ありませんでした。お詫びして追加訂正させていただきます。

乙訓地方中学校体育大会<陸上競技の部> 結果(追加報告)

<男子> 3年 100m 林 佑芽(3位) 記録 11秒75
共通 400m 月間 大地(2位) 記録 57秒48
<女子> 2年 100m 高橋 和伽(3位) 記録 13秒75

第67回全日本中学校通信陸上競技大会(京都大会) 結果

<男子> 共通四種競技 祝迫 聡(5位) 得点 1859点
<女子> 共通走幅跳 馬場 日葵(6位) 記録 4m87

1 年非行防止教室、2・3 年薬物乱用防止教室

1 年生において非行防止教室を実施しました。向日町警察署スクールサポーターの方々や府警察本部少年サポーターの方々をお招きして、「社会のルールを身につけよう！」ということを中心に非行とはどういうことを指すのか、非行を犯すとどうなるのかなど、実際の事例も交えて講義をしていただきました。

また、2・3 年生において、薬物乱用防止教室を開催しました。薬物乱用の防止については、保健体育の授業等でも学習していますが、現場での経験を踏まえてわかりやすくお話しいただきました。薬物についてだけでなく、その入り口となる深夜徘徊や飲酒・喫煙等のことにも触れ、薬物の危険性について学ぶことができました。



3 年生で私立高校模擬授業を実施しました！

3 年生の授業において「京都府私立高等学校校内模擬授業」を実施しました。各私立高校の先生方に、高校で行われている授業を模擬形式で実施していただき、実際に体験するという内容でした。中学校で学んでいることが、どのように高校で生かされるのか授業を通して気づき、中学校での学びの延長に高校の学びがあるということについて理解を深める機会となりました。



令和3年度 体育大会の日程変更について！

例年、9月中旬に実施しております体育大会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、当初5月下旬に実施の予定をしておりました修学旅行が9月上旬に延期したことに伴い、10月6日（水）に日程変更することとなりました。詳細につきましては、追って御連絡させていただきます。今後の感染状況によっては日程及び内容を変更する可能性がありますことを予めご了承下さい。